

教育・サービス活動

とやま IT フェア 2010 に参加して

「とやま IT フェア 2010」は、2010年11月2日(火)の1日のみ、富山国際会議場で開催され、31の企業・団体が出展しました。

富山大学からは、総合情報基盤センターが「e-Book(電子書籍)が大学を変える」を、工学部の堀田研究室から「落雷ハザード・マップの情報配信・表示システム」を展示し、今大ブームの電子書籍の代表格 Apple 社の Tablet PC iPad と Google Maps の API を使用したハザード・マップの研究成果を紹介しました(写真1~6)。入場者数は1,831人で、昨年の2日間3,393人より更に減った感じがしました。講演/セミナーでは遅まきながら「Cloud Computing」をテーマで開催されていました。そろそろ開催が危ぶまれる「とやま IT フェア」ではありました。



写真1. 総合情報基盤センターの展示



写真2. 工学部堀田研究室の展示(右3つ)の様子

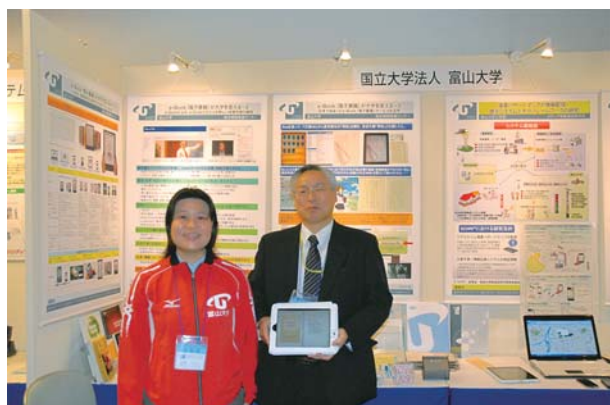


写真3. 知的財産マネージャーの小谷さんと高井



写真4. 工学部堀田研究室のスタッフと小谷さん



写真5. 賑わう富山大学のブース



写真6. 説明する堀田教授(左から2人目)

講演会「技術トレンドと今後の教育機関が提供すべきサービスとは？ ークラウド、Web UI 動向を中心にー」実施報告

総合情報基盤センターでは、本年度、近年急速に変化している Web 技術の動向と、これらを利用した大学等教育機関に求められる今後の情報提供のあり方についての理解を深めることを目的として、この分野の第一人者としてご活躍されている、日本 IBM 株式会社ソフトウェア事業部クラウドエバンジェリストの米持幸寿氏を講師にお招きし、講演会を開催しました。

主 催：富山大学総合情報基盤センター

講演会名：技術トレンドと今後の教育機関が提供すべきサービスとは？

ークラウド、Web UI 動向を中心にー

実施日時：平成22年10月29日（金）10：30～11：50

会 場：富山大学五福キャンパス 人間発達科学部 211 講義室

講 師：日本 IBM 株式会社 ソフトウェア事業部 クラウドエバンジェリスト

米持 幸寿 氏

内 容：クラウドコンピューティング、Web2.0、Web UI、Ajax 等をキーワードに、これまでの技術開発の流れや今後の動向、これらを取り入れた大学等教育機関の今後の情報サービスのあり方についてお話いただいた。



技術トレンドと今後の教育機関が提供すべきサービスとは？
～ -クラウド、Web UI 動向を中心に- ～

2010・10・29 Fri 10:30 ~ 11:50

日本 IBM 株式会社
ソフトウェア事業部 クラウド・エバンジェリスト
米持 幸寿
Yukihisa Yonemochi

場所：人間発達科学部 211 講義室

主催：富山大学総合情報基盤センター <http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>

講演ではまず、クラウドコンピューティングについて、技術動向、サービスの観点からの分類について解説いただきました。クラウドの分類で用いられる SaaS、PaaS、IaaS の基本的な考え方と教育機関における実際の利用事例について、他大学での事例等を含め、ご紹介いただきました。

次に、WebUI に話題を移し、今後の Web サービスで注目されている HTML5、CSS3 といった技術を中心に、それらの概要と活用事例をご紹介いただき、今後の技術動向を踏まえた今後の教育機関におけるサービスのあり方についてわかりやすくお話いただきました。

講演後の質疑応答にも丁寧にお答えいただき、有益な時間を過ごすことができました。

講演には本学の教職員だけでなく、学生も多数参加いただき、最新の技術動向、今後の情報システムのあり方についての考え方等について、トレンドメーカーから直接話しを聞く、またとない機会にもなりました。

第1回越中とやま Moodle ワークショップ実施報告

eラーニングシステム Moodle は、現在 200 ヶ国以上で使用され、日本においても大学や高専から広がり始め多くの場所で利用されている。Moodle には、「社会的構成主義による学習」という考え方に沿った「フォーラム」や「ワークショップ」などの学習者参加型の強力な活動ツールが用意されている。一方、教師が主役の授業では、テストは大きな役割を担っている。Moodle では、小テストの作成、実施及び評価をスピーディーに実現することができる。そこで専門家を講師として招き、Moodle の小テストの可能性について、ワークショップを開催した。

主 催	富山大学総合情報基盤センター	
ワークショップ名	第1回越中とやま Moodle ワークショップ	
実施日時	平成 22 年 11 月 19 日 (金)	
	(第1部) 「Moodle の小テスト機能の活用法」 10:00~12:00	
	(第2部) 「Moodle と STACK で実現する数学 eラーニング」 13:00~16:15	
会 場	富山大学附属図書館中央図書館 6階マルチメディア研修室	
講 師	(第1部) 富山大学総合情報基盤センター教授	木原 寛
	富山大学総合情報基盤センター講師	上木佐季子
	富山大学総合情報基盤センター技術専門職員	畑 篤
	富山大学総合情報基盤センター技術補佐員	牧野久美
	(第2部) 名古屋大学大学院情報科学研究科准教授	中村泰之
テ ー マ	eラーニングシステム Moodle の小テストの可能性	
内 容	(第1部) Moodle 小テストを紹介し、実際の授業で活用するための方法を体験。また、Excel シートを変換し、小テストの質問を一括して自動的に作成する方法を紹介する。	
	(第2部) 数式による解答を評価できる e テスティングシステム STACK を紹介し、テキスト「数学 eラーニング」を使って、Moodle と組み合わせて数学あるいは理工系の eラーニングを実現する方法を体験する。	
参加者数等	第1部 11名	第2部 15名
依頼文書送付	大学 23件	専門学校 5件
	Moodle 日本語フォーラムへ案内投稿	

Moodle への関心が高まっていることを反映してか、富山大学の教員をはじめ、県外からも多数の参加者があった。今回は第1回目として小テスト機能に焦点をあて、詳しい解説と実習が行われた。講師の解説は非常に丁寧で、教育現場ですぐに実践できる具体的な内容が盛り込まれており、参加者はみな真剣に取り組んでいた。「実習の時間が短かった」という意見もあったが、参加して良かった、次回の開催を期待しているという感想が寄せられた。



表計算講習会（学生向け）報告

1. 講習会日程

第1回目 [前期]	平成22年7月14日 (水)	15日 (木)	[後期]	11月25日(木)	26日(金)	13:00～14:30
第2回目 [前期]	平成22年7月21日 (水)	22日 (木)	[後期]	12月 2日(木)	3日(金)	13:00～14:30
第3回目 [前期]	平成22年7月28日 (水)	29日 (木)	[後期]	12月 9日(木)	10日(金)	13:00～14:30

担当：総合情報基盤センター 技術補佐員 牧野久美
 場所：総合情報基盤センター第1端末室 (1F)

2. 講習会目的

MS-Office Excel 2007を利用して、情報処理科目で学んだ表計算ソフト活用の復習を行う。
 表計算ソフト活用の基礎的な事項を習得し、授業や就職後の実務での利用法を理解する。

3. 受講者数

前期 (7月) 学部生 4名 後期 (11月) 学部生 5名 計9名

4. 使用教材

- ・ テキスト「Excel 標準テキスト〔基礎編〕」Office2007 対応 技術評論社
- ・ 講師作成補助教材

5. アンケート結果

① あなたの所属をお答えください。

学部	人文	5名
	人間発達	1名
	経済	2名
	理	1名
学年	2年生	2名
	3年生	3名
	4年生	7名

② どのようにこの講習会を知りましたか？

学部に掲示のポスター	7名
知人から	1名

③ 開催時期は適当ですか。

適当	5名
普通	2名
不適当	1名

④ 開催日時は適当ですか。

適当	5名
普通	2名
その他	1名

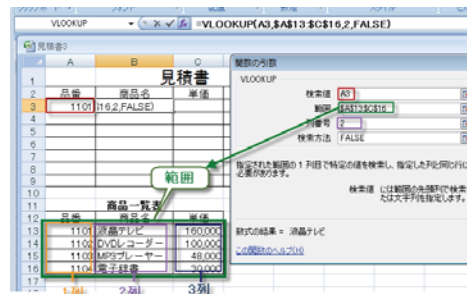
⑤ どの曜日が適当ですか。

月	3名
火	3名
水	4名
木	3名
金	5名
土	3名

⑥ どの時間帯が適当ですか。

9:00～12:00	3名
13:00～15:00	5名
15:00～17:00	2名
17:00～19:00	1名
19:00～21:00	1名

- ⑦ 講習会の時間は、適当ですか。
 長い 0名
 適当 8名
 短い 0名
- ⑧ どんな理由で受講されますか。
 就職準備 8名
 授業の復習 2名

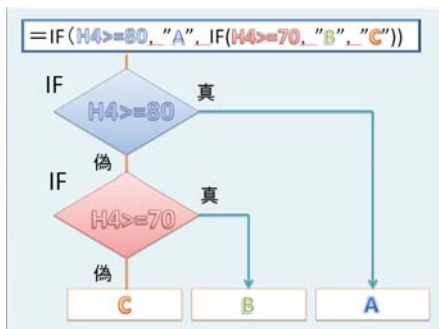


<補助テキストの一部 ②>

- ⑨ 講習内容について
 易しすぎた 1名
 易しかった 1名
 普通 2名
 やや難しかった 4名
 難しかった 0名

- ⑩ その他どのようなコース等があればよいですか。
 「基礎的な活用法 Word、PowerPoint、Photoshop」
 「Excelの応用編」

- ⑪ ご意見、感想などございましたら、ご記入ください。
 - ・ 今までわからなかったことが解消された。
 - ・ 今後使ってみたいと思う技術が身についた。
 - ・ Excelへの理解が深まった。
 - ・ 説明が丁寧でわかりやすかった。
 - ・ 日頃、操作についてわからないことを質問できる窓口が基盤センターにあると嬉しい。
 - ・ 説明に早い部分があった。
 - ・ グラフの作成も学習したかった。
 - ・ もっと早い時期から受講していればよかった。



<補助テキストの一部 ①>

6. おわりに

昨年は、前期の開催時期が早く参加者が少なかったため今年度は7月中旬に開催したところ、前期の参加者は増加した。また、昨年のアンケート結果から、就職準備を目的とする参加者が多かったため、作業を効率化するための実践的な例を数多く内容に盛り込んだ。異なったバージョンや他の表計算アプリケーションでも活用できるよう、

「Excel2007」独自の機能に偏らないよう配慮した。

今年度は、4年生で就職準備を目的としている受講生が大半を占めた。テキスト以外の具体的な使用例や便利な機能の説明には、大変熱心に聴き、質問も活発にでて、スキルアップしたいという学生の思いが伝わってきた。

講習会終了後の学習支援にも配慮した。

- ・ 講習会で使用したテキストの貸出し (約1ヶ月)
- ・ 窓口やメールでの質問対応
- ・ 総合情報基盤センターWebサイト内の動画教材の紹介

今回の講習をきっかけとし、表計算ソフトの実用性についてより知識を深め、あらゆる面で活用していただきたい。来年度は、学内端末室システムの更新に伴い、導入されるMS-Officeソフトも2007から2010にバージョンアップする。学生の新しい端末室環境や社会的なニーズも考慮し、より良い学習環境の提供と、支援に力を注いでいきたい。

平成 22 年度富山大学フレッシュ職員研修 パソコン講座「Excel 講習」実施報告

総務部人事企画グループ

I 講習日程等

日 時	平成 22 年 4 月 5 日 (月)	13:00~17:15
会 場	総合情報基盤センター 3 階	第 3 端末室
講 師	総合情報基盤センター	畑 篤 技術専門職員
サポーター	〃	牧野久実 技術補佐員 他
	学術情報部情報政策グループ	長谷部涼子 事務職員

II 講習目的

新たに採用となった本学事務系職員を対象として、「Excel」の基礎知識及び業務上よく利用する機能の知識を身につけ、今後の業務に円滑に取り組めるように資することを目的とする。

III 受講者数

平成 22 年 4 月新規採用の事務系・技術系職員 17 名
(※平成 21 年 10 月以降に採用された職員を含む。)

IV 講習アンケート結果

事前アンケート (回答: 15 名)

本講習を効率的に進め、かつ、各受講者の習得度や希望する講習内容を知ることが目的として実施した。

1. データ入力・作表

- ①データを入力する
 - 知っている … 14 名
 - 一部知っている … 1 名
 - 知らない … 0 名
- ②計算式の入力とコピー
 - 知っている … 10 名
 - 一部知っている … 5 名
 - 知らない … 0 名
- ③文字と行の高さ・列幅を変更する
 - 知っている … 15 名
 - 一部知っている … 0 名
 - 知らない … 0 名

2. 関 数

- ①合計を求める
 - 知っている … 14 名
 - 一部知っている … 1 名
 - 知らない … 0 名
- ②データ件数を数える
 - 知っている … 5 名
 - 一部知っている … 5 名
 - 知らない … 5 名
- ③データを判定する
 - 知っている … 4 名
 - 一部知っている … 4 名
 - 知らない … 7 名
- ④切捨てと整数化
 - 知っている … 4 名
 - 一部知っている … 3 名
 - 知らない … 8 名
- ⑤複数の条件を指定する
 - 知っている … 4 名
 - 一部知っている … 2 名
 - 知らない … 9 名

- ⑥データを参照する
- 知っている … 1名
 - 一部知っている … 5名
 - 知らない … 9名

- ⑦別シート, 別ファイルの参照
- 知っている … 6名
 - 一部知っている … 2名
 - 知らない … 7名

3. データベース

- ①データベース機能を使う
- 知っている … 2名
 - 一部知っている … 2名
 - 知らない … 11名

- ②データを抽出する
- 知っている … 2名
 - 一部知っている … 2名
 - 知らない … 11名

- ③テキストファイルの読み込み
- 知っている … 6名
 - 一部知っている … 2名
 - 知らない … 7名

事後アンケート (回答: 17名)

今後の講習開催の参考ために実施した。

1. 講習全体の時間

- 講習全体の時間
- 長い … 0名
 - やや長い … 4名
 - 丁度よい … 7名
 - やや短い … 4名
 - 短い … 2名

2. 講義内容について

- ①講義内容はどうだったか
- 難しい … 1名
 - やや難しい … 12名
 - 丁度よい … 3名
 - やや易しい … 1名
 - 易しい … 0名

- ②講義内容は理解できたか。
- よくできた … 0名
 - できた … 8名
 - どちらともいえない … 7名
 - あまりできなかった … 2名
 - できなかった … 0名

- ③講義の進め方はどうだったか
- 非常に良い … 0名
 - 良い … 9名
 - どちらともいえない … 8名
 - 悪い … 0名
 - 非常に悪い … 0名

- ④説明の速さはどうだったか。
- 速い … 2名
 - やや速い … 12名
 - 丁度良い … 2名
 - やや遅い … 1名
 - 遅い … 0名

- ⑤説明の仕方はどうだったか。
- 非常に良い … 1名
 - 良い … 7名
 - どちらともいえない … 7名
 - 悪い … 1名
 - 非常に悪い … 1名

- ⑥サポーターの対応はどうだったか。
- 非常に良い … 4名
 - 良い … 10名
 - どちらともいえない … 3名
 - 悪い … 0名
 - 非常に悪い … 0名

○講習でよかったと思う点

- ・関数は使ったことがないものが多いので, 勉強になった。(同意見3名)
- ・仕事をしていく上で, どのような Excel 操作が必要なのか知ることができた。(同意見1名)
- ・基礎的な部分をしっかりと学べた。(同意見1名)
- ・わからないところについては, 個別に対応があったのでとてもよかった。(同意見1名)
- ・知らないことが多かったので, 自分自身でも勉強しようと思った。
- ・解説スライドがわかりやすかった。

○講習で悪かったと思う点

- ・進め方が早くついていけなかった。(同意見5名)
- ・難しい部分にもっと時間をかけたかった。(同意見2名)
- ・目的がはっきりしない部分があった。
- ・実際に職員が使っていることをベースとした独自のテキストを使って講義すれば現実味がありもっと理解できるのではと思った。

○その他意見

- ・わからない部分に時間をかけて説明してもらえるとよかった。
- ・全体的にもう少し時間がほしかった。
- ・日々業務をしているとなかなか勉強できないので、ためになった。

V 研修を振り返って

総合情報基盤センターの畑技術専門職員に講師をお願いして、平成22年4月新規採用の事務系・技術系職員17名を対象とした「Excel講習」を4月5日に開催することができました。

本講習会については、毎年開催している「フレッシュ職員研修」の一環として、新たに、今年度始めて開催したものです。

対象者が新規採用者、かつ、採用日間際の開催ということもあり、受講者のレベルに合わせた講義を実施していただくという点で、大変ご苦勞をお掛けしたと感じていると同時に、心から感謝しております。

また、受講者からは、「基礎的な部分をしっかり学べた。」、「今後、自分自身でも勉強したい。」の意見がある等、実のある講習会になったものと感じています。

今後も、同様に開催を計画させていただき、事務系職員のPCに関する基礎知識の習得及びスキルアップのために御指導いただきたいと思っております。

最後になりましたが、講師を引き受けてくださいました総合情報基盤センターの畑技術専門職員を始めとするセンター職員の方々及び今回の企

画・調整に協力していただいた情報政策グループの長谷部さんに、深く感謝の意を表します。

学内講習会企画・開催状況 (2010.3.1~2011.2.28)

平成 22 年 3 月から平成 23 年 2 月までに総合情報基盤センターで企画・開催した学内講習会は、以下のとおりです (16 回)。

講習会名	Excel 中級講座
開催日時	2010 年 3 月 25 日(木)13:00~14:30
開催場所	総合情報基盤センター 3F 端末室
受講対象	教員(ただし、「はじめての Excel」を修了した人または同レベルの人)
受講者数	3 人
担当講師	総合情報基盤センター 高井正三
講習内容	表計算ソフトウェア Excel のより高度な使用方法を、実際の例題を用いて実習。 【主な内容】 1. CSV 形式データ、その他のデータの編集し、Excel に入力する方法 2. 複数ワークシートの作成とデータの編集方法 3. 複数ワークシート間の操作と計算 4. 複合グラフの作成法 5. データの並べ替え方法 6. 条件付き書式の使用法 7. 印刷範囲の設定、印刷プレビューと調整方法

講習会名	学習管理システム Moodle 講習会
開催日時	2010 年 3 月 26 日(金) 15:00~17:00
開催場所	杉谷キャンパス 情報処理実習室(大)
受講対象	教員, 大学院生(TA)
受講者数	11 人
担当講師	株式会社 e ラーニングサービス 秋山實
講習内容	Moodle を利用して、教員にあまり負担がかからずに教育の質を上げるための方法をいくつか紹介。講習はワークショップ(体験型講座)形式で実施。 【主な内容】 1. フォーラム(電子掲示板)の活用法 2. 課題に対するフィードバック 3. 従来の紙のテストを使ってテストを楽に準備し採点を自動化する方法 4. 携帯電話で出席を取る方法 5. 語彙や用語の学習を自習により効率的に行うための「暗記カード」の紹介

講習会名	PowerPoint 中級講座
開催日時	2010 年 3 月 26 日(金)13:00~14:30
開催場所	総合情報基盤センター 3F 端末室
受講対象	教員(ただし、「はじめての PowerPoint 講座」を修了した人または同レベルの人)
受講者数	2 人
担当講師	総合情報基盤センター 高井正三
講習内容	プレゼンテーション・ソフトウェア PowerPoint2007 のより高度な使用方法を、実際の例題を用いて実習。 【主な内容】 1. スライドへのデザイン・テーマの適用、配色とフォントの選択、効果の設定方法 2. スライド・マスタを使用した、スライドの書式、配布資料へのヘッダー・フッター書式の統一方法 3. スライド画面切替効果の設定方法 4. 各スライドへのアニメーション効果の設定方法 5. リハーサルと自動スライド・ショーの実行方法

講習会名	情報処理における Blackboard の利用法
開催日時	(日程 A)2010 年 4 月 12 日(月)16:30~17:30 (日程 B)2010 年 4 月 14 日(水)16:30~17:30 (日程 C)2010 年 4 月 16 日(金) 16:30~17:30 ※日程 A~C は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 4F 端末室
受講対象	2010 年度(五福キャンパス)教養教育「情報処理」科目担当教員およびそのTA
受講者数	日程 A : 5 人, 日程 B : 1 人, 日程 C : 2 人
担当講師	総合情報基盤センター 上木佐季子
講習内容	教養教育「情報処理」用コースの使用法(実習) 【主な内容】 1. 情報倫理確認テストの利用方法 2. 課題の提示・受取方法 3. 講義資料の提示方法

講習会名	高速計算サーバ利用者講習会
開催日時	(日程 A)2010年5月7日(金)16:30~18:00 (日程 B)2010年5月14日(金)16:30~18:00 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 1F 第1 端末室
受講対象	センターの高速計算サーバのアカウントを所有している方、今後、センターの高速計算サーバの利用を検討している方(大学教員、および学生)
受講者数	日程 A : 1 人
担当講師	総合情報基盤センター 布村紀男
講習内容	【主な内容】 1. 高速計算サーバ概要説明(ハードウェア、ソフトウェア) 2. リモート・ログイン接続設定 3. バッチジョブの実行方法 4. テストプログラムの実行 5. その他 (利用相談等)

講習会名	Blackboard Learn での小テストの一括作成
開催日時	(日程 A) 2010年7月6日(火)16:30~17:00 (日程 B) 2010年7月8日(木)12:15~12:45 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター2階 セミナー室
受講対象	教員, 大学院生で、Blackboard Learn での小テストの作成経験がある方
受講者数	日程 A : 1 人, 日程 B : 1 人
担当講師	総合情報基盤センター 木原寛
講習内容	Excel のシートに記入した問題文と解答を UTF-8 テキストに変換し、Blackboard Learn にアップロードしてテスト問題を一括して作成する方法を解説。 正誤、多肢選択、多肢選択 (複数解答)、組合せ、穴埋め (短答) 式の問題を扱うことができる。

講習会名	オープン系 Office ソフトウェア OpenOffice.org3.2 の活用法
開催日時	(日程 A)2010年6月16日(水)14:45~16:15 (日程 B)2010年6月17日(木)13:00~14:30 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 3F 端末室
受講対象	教職員, 学生
担当講師	総合情報基盤センター 高井正三
講習内容	オープン系 Office ソフトウェアの代表格である OpenOffice.org 3 の中から、文書処理 word processing の Writer (ライター)、表計算 spreadsheets の Calc (カルク)、プレゼンテーション presentations の Impress (インプレス) のソフトウェアを使用して、様々な学術関係書類の作り方を習得。 【主な内容】 1. OpenOffice.org システムのインストール方法 2. Writer を使用してビジネス文書,論文などの作成,編集方法 3. Calc を使用して表計算し, 表やグラフの作成,編集方法 4. Impress を使用してプレゼンテーション資料を作成,編集し,提示する方法 5. OpenOffice のその他のソフトウェア Draw,Math,Base を使う方法 6. 書類の書式を変換する方法

講習会名	Moodle での小テストの一括作成
開催日時	(日程 A) 2010年7月5日(月)16:30~17:00 (日程 B) 2010年7月9日(金)12:15~12:45 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター2階 セミナー室
受講対象	教員, 大学院生で、Moodle での小テストの作成経験がある方
受講者数	日程 A : 3 人
担当講師	総合情報基盤センター 木原寛
講習内容	Excel のシートに記入した問題文と解答を総合情報基盤センターで作成した Windows 用のユーティリティを用いて GIFT 形式に変換し、Moodle にアップロードしてテスト問題を一括して作成する方法を解説。 正誤、多肢選択、多肢選択 (複数解答)、組合せ、記述 (短答) 式の問題を扱うことができる。

講習会名	表計算講習会
開催日時	(日程 A) 1回目 2010年7月14日(水)13:00~14:30 2回目 2010年7月21日(水)13:00~14:30 3回目 2010年7月28日(水)13:00~14:30 (日程 B) 1回目 2010年7月15日(木)13:00~14:30 2回目 2010年7月22日(木)13:00~14:30 3回目 2010年7月29日(木)13:00~14:30 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象	学生
受講者数	日程 A : 3人, 日程 B : 1人
担当講師	総合情報基盤センター 牧野 久美
講習内容	MS-Office Excel2007 を利用して、情報処理科目で学んだ表計算の復習。 表計算の基本的な事項を習得し、専門の授業、就職後の実務で役立つ活用方法を理解。 【主な内容】 1. 計算式の入力 2. 表の作成 3. 関数を使った計算 (合計を求める SUM 関数・データを判定する IF 関数・データを参照する VLOOKUP 関数 など) 4. データベース

講習会名	表計算講習会
開催日時	(日程 A) 1回目 2010年11月25日(木)13:00~14:30 2回目 2010年12月2日(木)13:00~14:30 3回目 2010年12月9日(木)13:00~14:30 (日程 B) 1回目 2010年11月26日(金)13:00~14:30 2回目 2010年12月3日(金)13:00~14:30 3回目 2010年12月10日(金)13:00~14:30 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象	学生
受講者数	日程 A : 1人, 日程 B : 4人
担当講師	総合情報基盤センター 牧野 久美
講習内容	MS-Office Excel2007 を利用して、情報処理科目で学んだ表計算の復習。 表計算の基本的な事項を習得し、専門の授業、就職後の実務で役立つ活用方法を理解。 【主な内容】 1. 計算式の入力 2. 表の作成 3. 関数を使った計算 (合計を求める SUM 関数・データを判定する IF 関数・データを参照する VLOOKUP 関数 など) 4. データベース

講習会名	C プログラミング再入門
開催日時	1回目 2010年7月28日(水)14:45~16:15 2回目 2010年7月29日(木)14:45~16:15 3回目 2010年7月30日(金)14:45~16:15
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象	教職員、学生で、C 言語に興味のある方、これから C 言語をこれから学びたい方、また、以前 C 言語を学んだ経験のある方で C プログラミングに再挑戦したい方
受講者数	9人
担当講師	総合情報基盤センター 奥村弘
講習内容	1. プログラムを書いて動かしてみよう 2. 変数と定数の基礎を押さえる 3. 繰り返しや文字列で役立つ配列 4. 演算子と制御構文を習得 5. ポインタの意味を理解する 6. ポインタと配列の関係 C 言語および C++ の基礎はもちろんのこと、C 言語の特徴であるポインタまでの徹底理解を目指した。

講習会名	IBM 版 Office ソフトウェア Lotus Symphony3 (Freeware) の活用法
開催日時	(日程 A)2010年12月15日(水)14:45~16:15 (日程 B)2010年12月16日(木)14:45~16:15 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象	教職員、学生
担当講師	総合情報基盤センター 高井正三
講習内容	IBM 社がフリーで提供している Office ソフトウェアで MS Office 2007 と互換性の高い IBM Lotus Symphony3 Beta2 の、文書処理 Document、表計算 spreadsheet、プレゼンテーション presentation のソフトウェアを使用して、様々な学術関係書類の作り方を習得。 【主な内容】 1. IBM Lotus Symphony3 Beta2 のインストール方法 2. Document を使用してビジネス文書、論文などの作成、編集方法 3. spreadsheet を使用して表計算し、表やグラフの作成、編集方法 4. Ipresentation を使用してプレゼンテーション資料を作成、編集し、提示する方法 5. 文書類の書式を変換する方法

講習会名	クラウド系 Office ソフトウェア Google Documents の活用法
開催日時	(日程 A)2010年12月8日(水)14:45~16:15 (日程 B)2010年12月9日(木) 14:45~16:15 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象	教職員, 学生
担当講師	総合情報基盤センター 高井正三
講習内容	Google 社がクラウド・コンピューティングでサービスしている Office ソフトウェア Google Documents (Docs) の、文書処理 Document、表計算 spreadsheet、プレゼンテーション presentation のソフトウェアを使用して、様々な学術関係書類の作り方を習得。 【主な内容】 1. Gmail アドレスの取得と Google Documents の使用方法 2. Document を使用してビジネス文書、論文などの作成、編集方法 3. spreadsheet を使用して表計算し、表やグラフの作成、編集方法 4. Ipresentation を使用してプレゼンテーション資料を作成、編集し、提示する方法 5. 文書類の Upload/Download と仲間との共有方法

講習会名	オープン系 Office ソフトウェア OpenOffice.org3.2 の活用法
開催日時	(日程 A)2010年12月1日(水)14:45~16:15 (日程 B)2010年12月22日(水)14:45~16:15 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象	教職員, 学生
受講者数	日程 A : 1人
担当講師	総合情報基盤センター 高井正三
講習内容	OpenOffice.org 3 の中から、文書処理 word processing の Writer (ライター)、表計算 spreadsheets の Calc (カルク)、プレゼンテーション presentations の Impress (インプレス) のソフトウェアを使用して、様々な学術関係書類の作り方を習得。 【主な内容】 1. OpenOffice.org システムのインストール方法 2. Writer を使用してビジネス文書、論文などの作成、編集方法 3. Calc を使用して表計算し、表やグラフの作成、編集方法 4. Impress を使用してプレゼンテーション資料を作成、編集し、提示する方法 5. OpenOffice のその他のソフトウェア Draw, Math, Base を使う方法 6. 文書類の書式を変換する方法

講習会名	WebCT から Blackboard Learn へのコースコンテンツ移行方法
開催日時	(日程 A)2010年12月10日(金)15:00~16:00 (日程 B)2010年12月14日(火)13:30~14:30 (日程 C)2010年12月20日(月)13:30~14:30 ※日程 A~C は同じ内容
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象	WebCT にコースを持っている教員
受講者数	日程 B : 3人, 日程 C : 1人
担当講師	総合情報基盤センター 上木佐季子
講習内容	WebCT から Blackboard Learn へのコースコンテンツ移行手順と BbR9 でのコースおよびユーザ管理に関する実習形式の講習。

講習会名	WebCT から Blackboard Learn へのコースコンテンツ移行方法
開催日時	(日程 A)2011年1月6日(木)15:00~16:00 (日程 B)2011年1月7日(金)15:00~16:00 ※日程 A,B は同じ内容
開催場所	杉谷キャンパス 情報処理実習室(大)
受講対象	WebCT にコースを持っている教員
受講者数	日程 B : 1人
担当講師	総合情報基盤センター 上木佐季子
講習内容	WebCT から Blackboard Learn へのコースコンテンツ移行手順と BbR9 でのコースおよびユーザ管理に関する実習形式の講習。

貸し出しソフトウェア一覧

富山大学総合情報基盤センターでは、下記のソフトウェアについてライセンス契約を結んでおり、利用資格を満たす希望者に対してライセンスの貸出しを行っています。

利用に関する詳細は、センターの Web ページを参照ください。

URL : <http://www.itc.u-toyama.ac.jp/service/license.html>

平成 23 年 2 月 1 日現在

ソフトウェア	Ver.	利用用途等	利用申請資格者
Symantec Endpoint Protection (Windows, Mac OS)	11.0.6	コンピュータ ウイルス対策	本学の教職員
ESET NOD32 AntiVirus (Windows)	4.0		
JMP (Windows, Mac OS)	9.0	データ分析/統計	本学の教職員
IBM SPSS (Windows, Mac OS)	19	統計解析	本学の教職員
Amos (日本語版対応)	19	共分散構造分析	五福キャンパスの教職員
Eviews	7	計量経済学 データ分析	五福キャンパスの教職員
Matlab	2010b	データ解析, モデリング等	本学の教職員
Mathematica	8	数式処理等	本学の教職員
インテル Visual Fortran Composer XE (Windows)	2011	Fortran コンパイラ	五福キャンパスの教職員
インテル Fortran Composer XE (Mac OS)			